

# 二中だより

さとく うつくしく たくましく

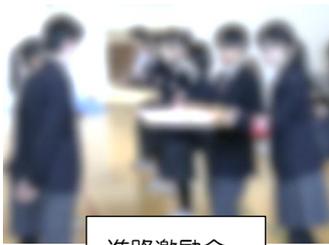
天童市立第二中学校だより 第18号 令和8年3月13日 文責：校長 五十嵐由美子

## 卒業・進級おめでとう

修了式の校長式辞(抄)

皆さんにとって、令和7年度のこの一年は、どんな1年間だったでしょうか。

特にこの3学期、45日間の中でもいろいろなことがありました。3年生は緊張の中、卒業後の進路を決める高校入試に臨み、2年生では、生徒会の活動や修学旅行に向けた活動などの新しいことへの取り組みが始まり、1年生は進路講話や進路学習を通して自分の将来の職業や中学校卒業後の進路について考え、また、4月の駅伝大会に向けての練習もスタートしました。3学期は「終わり」でもあり、また、「始まり」でもあるのだということを改めて感じています。



進路激励会

この一年で、何を学び、何を身に着け、どんな経験をし、どんな成長があったか、自分自身を振り返ってみてください。

毎日の授業や学習を通してできるようになったことやわかるようになったこと、

また、日々練習を積み重ね身に着けた技術や体力など、数字に表れる点数であったり、成績であったり、記録であったり、賞であったり、目に見える形で自分の成長を確認することができるものもあれば、目に見えないものもあるかもしれません。



1学年理科の授業



ひしの実 調理実習(味噌汁)

みなさんは「星の王子さま」という本を読んだことがあるでしょうか。サン＝テグジュペリというフランスの作家が70年ほど前に書いた、世界中の人に読まれているお話です。

そのお話の中にこんな言葉があります。「大切なものは 目に見えない。」

みなさんの内面にある、外からは見えない大切なものは どのように成長したのでしょうか。

例えば、周りの人とうまくかかわる力、気配りや優しい気持ち、物事に対する情熱や意志の強さ、あきらめずに挑戦し続ける粘り強さ、もっとがんばろうという向上心、全体を見て考えて判断する力、積極性、意欲、失敗したり落ち込んだりした時もうまく気持ちを切り替えて立ち直る力、などなど。目には見えない、しかし、とても大切な力も、この1年間できっと成長しているはずです。

そして、こうした力は、自分自身で意識して伸ばそうとすることで、まだまだ伸びる力でもあります。

4月からまた、新しい生活が始まります。新しい学校、新しい学年、新しいクラス。新しい環境の中でのスタートです。よりよい1年の始まりのために、自分の良さや自分の強み、自分の成長に目を向けるとともに、自分を更にもっと高め、目指す自分の姿に近づけるよう、あさってから始まる春休みは3週間以上の長い時間ですが、よいスタートにつながる、自分を高める時間にしていきましょう。「よい終わり」が「よい始まり」を連れてきます。



ひしの実学級 小中交流会

